

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
建物…定率法を採用している。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	4,100,000	0	0	4,100,000
建物	358,350,643	0	16,125,778	342,224,865
小 計	362,450,643	0	16,125,778	346,324,865
特定資産				
修繕準備金	16,200,000	0	0	16,200,000
小 計	16,200,000	0	0	16,200,000
合 計	378,650,643	0	16,125,778	362,524,865

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
定期預金	4,100,000	(0)	(4,100,000)	—
建物	342,224,865	(0)	(342,224,865)	—
小 計	346,324,865	(0)	(346,324,865)	—
特定資産				
修繕準備金	16,200,000	(0)	(16,200,000)	—
小 計	16,200,000	(0)	(16,200,000)	(0)
合 計	362,524,865	(0)	(362,524,865)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	1,082,000,000	739,775,135	342,224,865
合 計	1,082,000,000	739,775,135	342,224,865

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
補助金						
文化芸術振興費補助金	文化庁	0	228,000	228,000	0	一般正味財産
京都市業種別団体等活性化支援事業補助金	京都市	0	1,133,000	1,133,000	0	一般正味財産
合 計		0	1,361,000	1,361,000	0	